Area Design Promotion Headquarters

竹の塚エリアデザイン
まちづくりの基本的な考え方２

2025年5月時点

足立区 政策経営部 エリアデザイン推進室

令和５年３月に策定した「竹の塚エリアデザイン まちづくりの基本的な考え方」について、駅周辺の「まちの顔づくり」のための論点を整理しました。

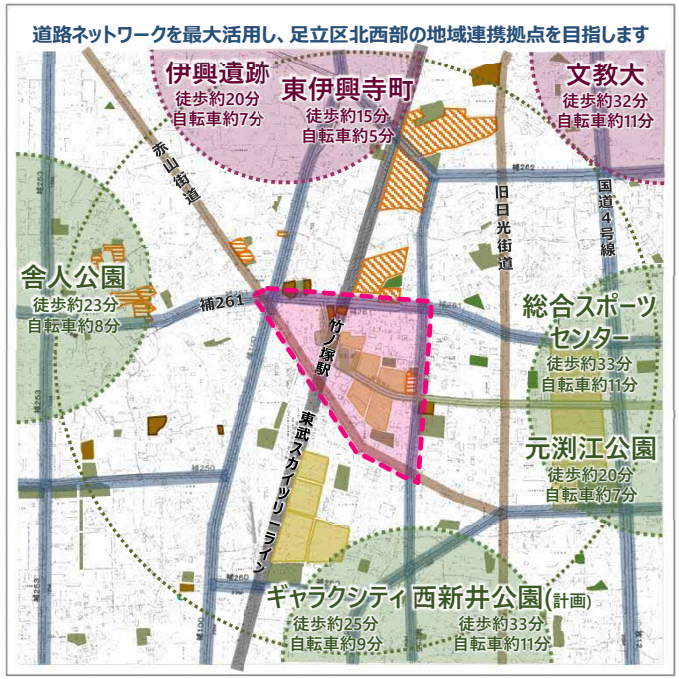
北の玄関「竹の塚」にふさわしい まちの顔づくり
駅前空間を核とした まちなか再生

駅前にゆとりある公共空間を創出することで、回遊性が高く、魅力的で活気のある「暮らしのまち」を目指します。

１　人中心の駅前空間づくり
（１）駅前広場に広場空間を創出
（ イメージパースの実現、東口駅前交通広場の見直しを検討）
（２）公共と民間がともにつくり出す公共空間＝居場所づくり

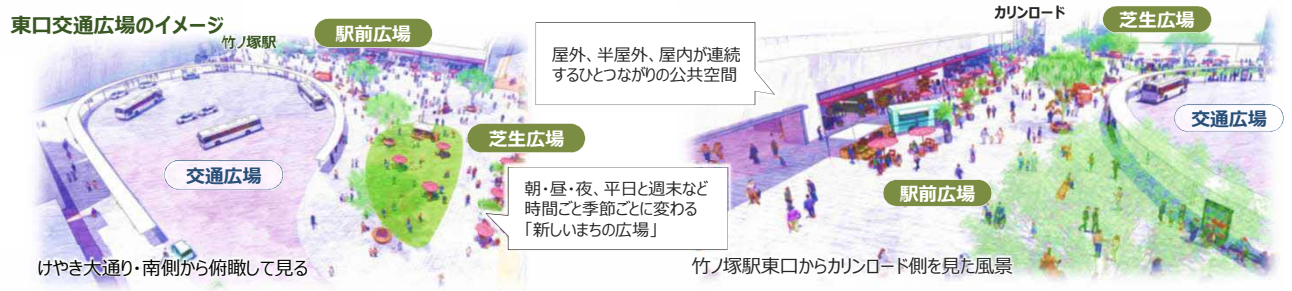
２　目的地となる拠点づくり・活動づくり
（１）【短期】区有地を暫定活用した活動づくり
⇒連立事業用地・高架下公共利用用地に暫定駐輪場と広場
（２）【中・長期】公共施設再編と公民連携の区有地活用による拠点づくり

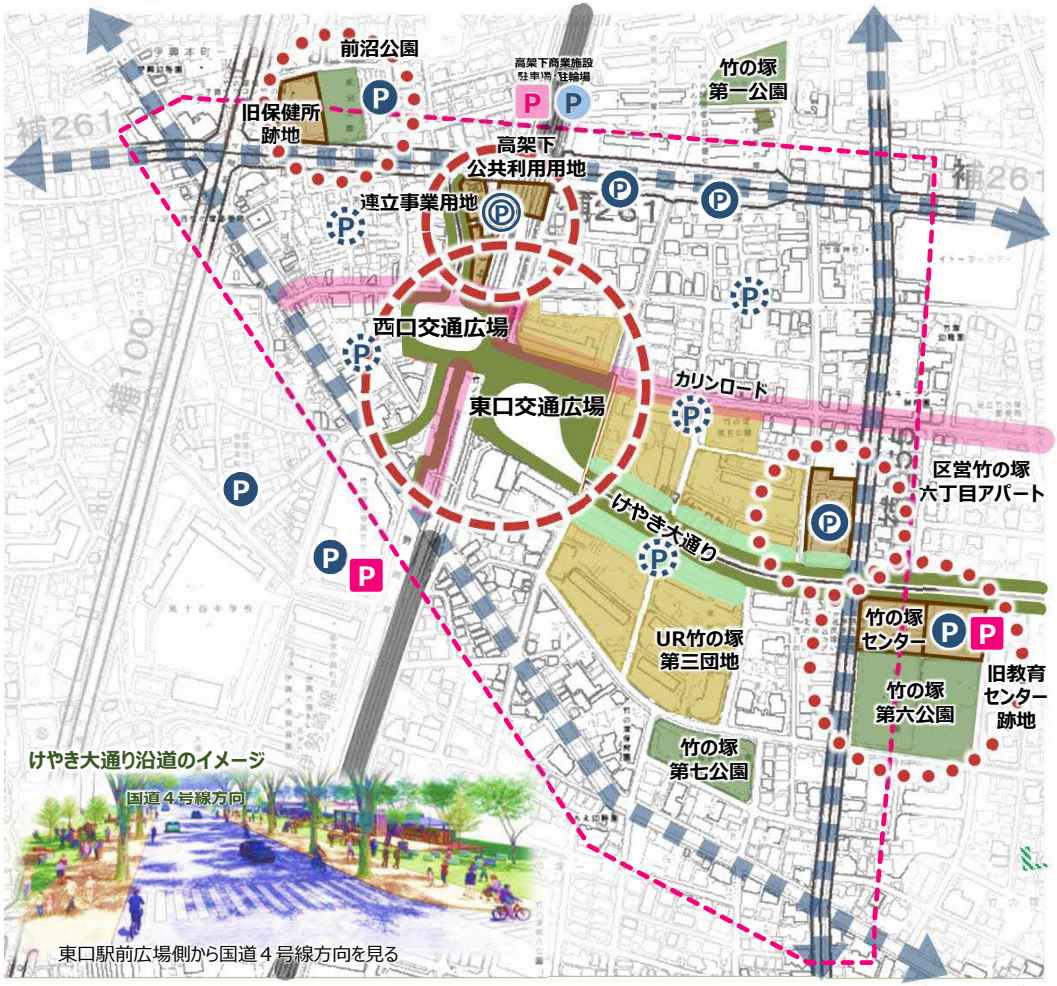
３　歩行者と自転車が共存する環境づくり
（１）駅前広場は歩行者を優先（押し歩き道路の指定など）
（２）自転車ネットワーク路線の走行環境を整備、ウォーカブルエリア外周に公共駐輪場(定期)を設置
（３）買い物利用等に対応する短時間のまちなか駐輪場を配置



エリアコンセプト　**竹ノ塚駅の東西一体 人が主役のまちづくり**

「住み続けたい」と思う人や「まちへの愛着」「人に勧めたい」などプラスイメージを持つ人を増やすため、地域に根差した「場づくり」や「活動づくり」により、地域に住み暮らす人が主役となるまちづくりに取り組みます。





凡例
- ウォーカブルエリア
- 活動の拠点(駅前拠点)
- 活動の拠点(回遊拠点)
- 歩行者空間(道路)
- 歩行者空間(敷地)
- 商業・生活軸
- 公共駐車場
- 自転車ネットワーク路線
- 公共駐輪場(既設)
- 公共駐輪場(将来)
- 公共駐輪場(暫定)
- まちなか駐輪場(想定) ※位置は指定しない
- ＵＲ団地
- 都営住宅
- 区営住宅
- 公園
- 公共施設等

この地図は、東京都知事の承認を受けて、東京都縮尺2,500分の1地形図を利用して作成したものである。（承認番号）MMT利許第06-K121-24号
これらはイメージパースであり、協議が必要な内容も含まれるため実際の整備内容とは異なります